

## 様式第2号（概要）（学部学科等の課程）

認定を受けようとする大学の課程の概要

## 様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）										
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	教育学科	入学定員 260	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員			
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数	共通開設		教授	准教授	講師	助教
中一種免 (理科)	教科及 び教 科の 指 導 方 法 に 關 す る 科 目	物理学	物理学 I	2	高 (理科) 高 (理科)	同 同	仲野 純章 (仲野 純章)			※「教科に関する専門的事項」及び「教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目」の選択科目から8単位選択必修
			物理学 II	2						
		物理学実験（コンピュータ活用を含む。）	物理学実験	1	高 (理科)	同	(仲野 純章)			コンピュータ活用を含む
			化学	2		高 (理科) 高 (理科)	谷川 直也 (谷川 直也)			
		化学実験（コンピュータ活用を含む。）	化学 I	2					コンピュータ活用を含む	
			化学 II	2						
		生物学	生物学 I	2	高 (理科) 高 (理科)	同 同	山本 将也 (山本 将也)			コンピュータ活用を含む
			生物学 II	2						
		生物学実験（コンピュータ活用を含む。）	生物学実験	1	高 (理科)	同	(山本 将也)			コンピュータ活用を含む
			地学	2		高 (理科) 高 (理科)	同 同	井村 有里 (井村 有里)		
		地学実験（コンピュータ活用を含む。）	地学 I	2					コンピュータ活用を含む	
			地学 II	2						
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	地学実験	1	高 (理科)	同	(井村 有里)			コンピュータ活用を含む
			教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	理科教材開発の理論と実践（物理・化学） 理科教材開発の理論と実践（生物・地学）	2		(谷川 直也) (仲野 純章) (山本 将也) (井村 有里)			
			中等理科教育法 I	2	高 (理科) 高 (理科)	同 同				
			中等理科教育法 II	2						
			中等理科教育法 III	2						
			中等理科教育法 IV	2						

- 単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数 20単位
- B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。） 0単位
- C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 28単位
- D. 教員の免許状取得のための選択科目 4単位
- 教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 4人
- 必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 4人

※教職専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の教職専任教員は含めないこと。

## 様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）									
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	教育学科	入学定員 260	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位			2. 学位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係	
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目			教職専任教員			
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数	共通開設				
高一種免 (理科)	教 科 に 關 す る 專 門 的 事 項 に 關 す る 科 目	物理学	物理学 I 物理学 II	2 2	中 (理科) 中 (理科)	同 同	仲野 純章 (仲野 純章)		※「教科に関する専門的事項」及び「教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目」の選択科目から8単位選択必修
		化学	化学 I 化学 II	2 2	中 (理科) 中 (理科)	同 同	谷川 直也 (谷川 直也)		
		生物学	生物学 I 生物学 II	2 2	中 (理科) 中 (理科)	同 同		山本 将也 (山本 将也)	
		地学	地学 I 地学 II	2 2	中 (理科) 中 (理科)	同 同		井村 有里 (井村 有里)	
		「物理学実験（コンピュータ活用を含む。）、化学実験（コンピュータ活用を含む。）、生物学実験（コンピュータ活用を含む。）、地学実験（コンピュータ活用を含む。）」	物理学実験 化学実験 生物学実験 地学実験	1 1 1 1	中 (理科) 中 (理科) 中 (理科) 中 (理科)	同 同 同 同	(仲野 純章) (谷川 直也) (山本 将也) (井村 有里)		
		教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	理科教材開発の理論と実践（物理・化学） 理科教材開発の理論と実践（生物・地学）	2 2	中 (理科) 中 (理科)	同 同	(谷川 直也) (仲野 純章) (山本 将也) (井村 有里)		
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	中等理科教育法 I 中等理科教育法 II	2 2	中 (理科) 中 (理科)	同 同			
● 単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数 B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数 (他学科等の科目をあてる場合の単位数を含む。) C. 教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む) D. 教員の免許状取得のための選択科目				20単位		● 教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 4人 ● 必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 4人			
				0単位					
				24単位					
				4単位					

※教職専任教員数（合計）には「各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）」の教職専任教員は含めないこと。

## 様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	教育学科	入学定員 260	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
中一種免 (理科)	大学が独自に設定する科目	科学的探究の方法	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得		
		生命と地球の科学	2			
		地域と生活の科学	2			
		理科クロスカリキュラム研究	2			
●単位数			<ul style="list-style-type: none"> <li>・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目的単位数を含む） 0単位</li> <li>・教員の免許状取得のための選択科目 8単位</li> <li>・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計 6単位</li> </ul>			

## 様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	教育学科	入学定員 260	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学位 学士（教育学）	3. 学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数			
必修	選択		高一種免 (理科)	大学が独自に設定する科目	科学的探究の方法 生命と地球の科学 地域と生活の科学 理科クロスカリキュラム研究	2 2 2
		●単位数			・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）	0単位
	・教員の免許状取得のための選択科目	8単位				
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計	6単位				

## 様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目					
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	教育学科	入学定員 260	学位 学士（教育学）	学位又は学科の分野 教育学・保育学関係
免許法施行規則に定める科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			備考
		授業科目		単位数	
				必修 選択	
日本国憲法	2	日本国憲法	2		これら2科目より1科目選択必修
体育	2	スポーツ I	1		
		スポーツ II	1		
外国語コミュニケーション	2	英語 I	1		
		英語 II	1		
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	2				これら2科目より1科目選択必修
		情報処理演習 I	2		
		情報処理演習 II	2		

## 様式第2号（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）													
認定を受けようとする学部・学科等	教育学部	教育学科	入学定員合計 260	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 中一種免27単位、高一種免23単位		2. 認定を受けようとする免許状の種類 中高一種免（理科）							
開設体制	施行規則に定める科目区分等		授業科目	左記に対応する開設授業科目				教職専任教員	備考				
	科目	各科目に含めることが必要な事項		必	選	共通開設 学校種等	教授	准教授	講師	助教			
教育学部教育学科 260人	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原論	2	幼小養					中免のみ 特別活動の指導法を含む 情報通信技術を活用した教育の理論及び方法含む 進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む 事前事後指導含む		
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職論	2	幼小養	浅田 昇平 和田 良彦						
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育制度論	2	幼小養	(浅田 昇平)						
		児童、生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2	幼小養		丹羽 智美 勝間 理沙					
		特別の支援を必要とする児童、生徒に対する理解		特別支援教育	2	幼小養							
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育課程の意義及び編成の方針（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程総論（小・中・高・養）	2	小養	木原 俊行 福本 義久						
		道徳の理論及び指導法	中10 高8	道徳教育の理論と方法（小・中・養）	2	小養	杉中 康平						
		総合的な学習（探究）の時間の指導法		特別活動・総合的な学習時間の理論と方法（小中高養）	2	小養							
		特別活動の指導法											
		教育の方法及び技術		教育方法・技術（情報通信技術の活用含む幼小中高養）	2	幼小養	(木原 俊行)						
	教育実践に関する科目	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法											
		生徒指導の理論及び方法		生徒指導論（進路指導を含む）（小・中・高）	2	小		(福本 義久)					
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談の理論と方法（小・中・高・養）	2	小養		(丹羽 智美) (勝間 理沙)					
		進路指導及びキャリア教育の理論及び方法											
		教育実習	中5 高3	教育実習指導（理科）	1						中一種免は当該教科の教育実習指導・教育実習Ⅰの2科目必修 高一種免は当該教科の教育実習指導及び教育実習Ⅰ又は教育実習Ⅱのいずれか1科目を選択必修		
		学校体験活動		教育実習Ⅰ（理科）	4								
		教職実践演習		教育実習Ⅱ（理科）	2								
●単位数		・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）	中29単位／高25単位			●教職専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等） 中7人／高6人							
		・教員の免許状取得のための選択科目	中0単位／高0単位			●教職専任教員数（各教科の指導法） 中（理科）0人 ／高（理科）0人							
						●必要教職専任教員数 中2人／高2人							

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。